

ル活動などを通じて拡大を積極的にすすめました。福知山健康友の会は、福知山市が自衛隊射撃場の米軍使用を容認したことを受け、「誰もが安心して住み続けられるまちづくり」の目標と相いれないとして、福知山市長に福知山自衛隊基地での米軍実弾訓練中止を申し入れました。中・右京健康友の会では、開業医の先生の協力を得た医療懇談会や



班会など地域支部単位で多彩な活動を展開し、12月には20人の参加で梅津支部が結成されました。

今後、新しく入会された方や読者を減らさない活動が大切です。会員相互のつながりを一層深め、さらに強く大きな友の会活動をめざして奮闘していきます。

中央病院総合移転計画 イメージが少しずつ具体的な形に

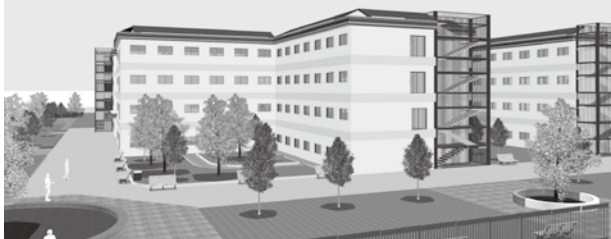
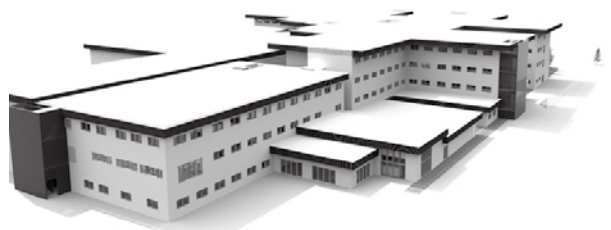
京都民医連中央病院リニューアルPJ事務責任者 桜本 憲一郎

京都民医連中央病院は、右京区南太秦へ総合移転します。着工は2018年初頭、竣工は2019年秋の予定です。現在、基本設計がようやく完了した段階です。リニューアルプロジェクト会議のもとに、災害プロジェクトチーム、地域・ヘルスプロモーションプロジェクト

トチーム、イノベーションプロジェクトチームの3つのチームを立ち上げ、各テーマの検討を進めています。

災害PJでは、「病院がどこまで災害に対応できるようにするか」を検討しました。大規模災害時の京都府の被害想定は、花折断層の影響で、京都市は最大で震度7、死者数5410人、負傷者5万9600人、建物全壊11万8490棟、半壊4万6800棟、焼失1万5290棟、ライフラインの復旧には、電気は6日、水道で1.5ヵ月、ガスでは50日程度かかると想定されています。BCP (Business Continuity Plan) 「事業継続計画」の策定に向けて院内の組織体制を整え、マニュアル化等の検討を進めています。新病院の建物は鉄骨造、耐震構造、地上4階、直接基礎、構造体耐震分類はⅡ類1・25とします。井戸を確保、ライフラインの確保として3日間は自力で対応できるように想定しています。「災害時にも地域になくってはならない病院」をめざします。

イノベーションPJでは、福利厚生をテーマに設計図面に反映させることを目的に、「地域住民、患者さん・家族、職員が健康で幸せになる」仕組みづくりを基本方針として進めています。イノベーションPJで取り組む中味は、院内レストランやコンビニのコンセプト、病児保育の在り方など、心地よい場所づくりのために検討を進めています。職員や地域の意見をすべて組み込むことは難しいですが、意見を募り、



写真上：全景 東北からイメージ
中：正面 エントランスイメージ
下：フリースペース 北西南太秦小学校から

リニューアルに参加してもらえよう努力していきたいと考えています。

地域ヘルスプロモーションPJでは、私たちの病院建設でのコンセプト「地域になくってはならない病院」に向けた取り組みの具体化を進めています。この取り組みを進める上で大切なことは、住民の皆さんや医療関係者、企業、団体、そして行政等、地域の方々と心を二つにする事です。緒に就いたばかりですが、初の青空健康相談会や市民講座の開催、学校との懇談も実施し、新しい連携と協同が進展しつつあります。今後、住民の方々と相互理解で長い行き来となります。私たちは医療と信のネットワークづくりをめざしたいと思います。

これまでイメージでしかなかったものが、少しずつ具体的な形になりつつあります。引き続きご意見、ご提案をお願いいたします。